口頭発表 3/16(Sat) 9:15-10:45 🗈 英語セッション:全ての発表が英語による講演

	E Room A	E Room B	E Room C	Room D	Room E	Room F	Room G	Room H
Time	Animal community	Biodiversity	Conservation	植物生活史	景観	外来種	生態系管理	進化
9:15	A01-01	B01-01	C01-01	D01-01	E01-01	F01-01	G01-01	H01-01
	Importance of habitat	Impact of agricultural	都市の微小な物理環境の	コムギ畑でつかまえてー	Iso-loggingによるカツ	外来社会性昆虫の国内侵	世界の農業生産が森林の	イトヨにおける多機能性
	complexity for benthic	management and landscape	違いはコケの分布に影響	畑地雑草の種特性はホス	オ(Katsuwonus	入状況と防除システム構	絶滅危惧種に与える影響	遺伝子の進化とその生態
	assemblages on	on dung beetle communities in Hokkaido, Japan:	を与えるか?:札幌にお	ト作物に捕らわれるー	pelamis)の回遊履歴復	築の最前線	とその対応策	的効果
	bedrock stream	balancing farming with	けるケース	池上 真木彦 (国立環境研	元	坂本 洋典 (国立環境研究	篠田 悠心 (国立環境研究	ストリスノ アルディ (東
	斎藤 裕美 (東海大学)	conservation	菅原 凪紗 (北海道大学大	究所)	松林 順 (松林 順)	所)	所)	京大学)
		越後 葉月 (北海道大学)	学院)					
9:30		B01-02	C01-02	D01-02	E01-02	F01-02	G01-02	H01-02
	Use of environmental	CAN TROPICAL AGRICULTURAL LANDSCAPES SUPPORT	維管束植物3,180種を対	石見銀山石銀集落跡にお			アンデスーアマゾン地域	
	DNA for revealing	FOREST BIRD BIODIVERSITY?:	象とした生息地点数の増	けるハチク開花の経過	は?:管理強度によって	捕獲用巣箱型ワナの効果	の山地林における森林劣	検証:ワシントン湖にお
	abundance-occupancy	IMPLICATION FOR LAND	減にもとづく絶滅リスク	鈴木 重雄 (駒澤大学)	異なる環境要因の影響	検証	化評価	けるイトヨ鱗板数急速進
	patterns in riverine fish	SHARING AND SPARING STRATEGY IN SOUTHEAST ASIA	評価		鈴木 美緒 (山形大学大学	田中 一典 (北海道大学大	宮本 和樹 (森林総合研究	化の事例
	assemblages	Ku noor khalidah Binti KU HALIM	夫婦石 千尋 (九州大学)	植物繁殖	院)	学院)	所)	山﨑 曜 (国立遺伝学研究
	宮園 誠二 (山口大学)	(Hiroshima University)						所)
9:45		B01-03	C01-03	D01-03	E01-03	F01-03	G01-03	H01-03
	Functional roles of	A comparative analysis of biodiversity between	公共緑地における自然体	地すべり後に生じたアマ			丸石河原の消長と水位変	
	sound production in	organically and conventionally	験教育プログラムの実施		て異なるスケールで景観	外来吸虫の生活史と移入	動 河原植物の生育可能	メダカ属魚類における同
	seven cichlid species of	managed agricultural soils.	強度は何で決まるのか	オオアマモの由来と推移	を選好する	経路	地の予測に向けて	所的種分化のゲノム基盤
	Lake Tanganyika	MD ARIFUL Haque md ariful	玉利 瑞欣 (東京大学)	を探る	増田 侑太朗 (東京都立大	脇 司 (東邦大学)	野谷 靖浩 (横浜国立大	柿岡 諒 (琉球大学)
	井上 諒一 (Osaka	Haque (Grad, University of		伊藤(阿部) 美菜子 (国立科	学)		学)	
	Metropolitan Univ.)	Toyama)	001.04	学博物館,北海道大学)	F01.04	F01.04	001.04	1101 04
10:00		B01-04	C01-04	D01-04	E01-04	F01-04	G01-04	H01-04
	佐渡島におけるヘビ類の	Does species aggregation distribution pattern mitigate	Exposure vs		木本植物の機能的多様性		海水浴場における砂丘復	
	時間的、空間的、食餌的	the extinction debts of Orchid					元前後の生物群集の変化	
	ニッチ分割	species in urban ecosystems?	contact with nature on	安田 彩人 (近大・農)	理方法への提案	ス3種の分布拡大経路推	植野 晴子 (北海道大学)	団動態履歴およびゲノム
	澤田 聖人 (筑波大学)	孫 熙 (Yokohama National	pro-nature attitudes		東 優樹 (筑波大学)	定		分化パターン
		Univ.)	and behaviour			脇村 圭 (大阪大谷大学)		袰岩 美月 (琉球大学)
10.15	A 0.1 OF	D01 0F	青田 雄太郎 (東京大学)	D01 0F	F01 0F	F01 0F	001.05	1101 05
10:15		B01-05	C01-05	D01-05	E01-05	F01-05	G01-05	H01-05
	Acoustic Monitoring of		State of Taiwan's Birds			野尻湖でのブルーギル産		二次的接触前の分布拡大
	Bat Species Diversity	において遺伝的異質性が	and Conservation			卵行動と今後の外来魚マ	の分布と利用・保全・管理・気候を表示しています。	は雑種強勢を促進する
	in Ashiu Forest, Kyoto	集団行動に及ぼす非相加	Strategies	ロジーから紐解く受精遅	植生回復過程の評価	ネージメント課題	理:気候変動下における	山口 諒 (北海道大学)
	Fay TAYLOR (Kyoto	的な影響	Da-li LIN (Taiwan	延の進化	阿部 聖哉 (電力中央研究		課題	
	University)	奥山 登啓 (千葉大・院・	Biodiversity RI.)	社川 武徳 (九州大学)	所)	(筑波大学)	阿部 博哉 (国立環境研究	
10:30		鬲中)					所)	
10.30								

口頭発表 3/16(Sat) 10:45-12:00 E 英語セッション:全ての発表が英語による講演

		E Room B	E Room C	Room D	Room E	Room F	Room G	Room H
Time	Animal community	Biodiversity	Conservation	植物生理生態	景観	外来種	生態系管理	進化
10:45	A01-06	B01-06	C01-06	D01-06	E01-06	F01-06	G01-06	H01-06
	Sika deer and wild boar	When islands are organisms:	日本の飼育環境による	都市緑地における樹木3	ソーシャルセンシングに	ため池におけるコイの駆	感染症対策、水産資源管	2つのパッチを移住する
	aitei tileli ululliai allu	bird's nest ferns (Asplenium nidus) as a novel system for	ジャイアントパンダの腸	種の微量金属元素吸収能	よる桜開花フェノロジー	除が水生昆虫群集に与え	理、野生動物管理、総合	1宿主-2共生者系の動
	seasonal activity pattern	studying microbial	内マイクロバイオームの	カ	堤田 成政 (埼玉大学)	る影響	的害虫管理における個体	態:非同調による多様性
	in residential area. Nasratullah ELHAM	community assembly	変化	永井 祥生 (東京都立大		渡邉 黎也 (兵庫県立大学	群管理の比較	維持
	(Hiroshima University)	Yu-pei TSENG (National	王 雪瑩 (北海道大学)	学)	4114 /m / 1 av	大学院)	松田 裕之 (横浜国立大	嶋田 正和 (産総研・深津
	(Tinosinina Oniversity)	Taiwan University)			動物個体群		学)	ERATO)
11:00	A01-07	B01-07	C01-07	D01-07	E01-07	F01-07	数理	H01-07
	房総半島における草食動	Boosting biodiversity	Tracing temporal	鉱さいたい積場のヨシの	"mimics without	四国における外来鳥類種	G01-07	Mutualism dissolution
	物3種の密度の劇的な変	monitoring using	spread of non-native	重金属耐性と重金属蓄積	models"の数理的検証	サンジャクの広域分布予	抗ウイルス薬投与停止後	by pathogen invasion
	化:状態空間RESTモデ	smartphone-driven, rapidly accumulating community-	freshwater shrimp for	に関与する内生糸状菌の	冨塚 暖史 (東京都立大	測と在来種への影響評価	の感染症リバウンド	入谷 亮介 (理研・
	ルによる推定	sourced data	invasion risk prediction	化学的機能	学)	松田 洋仁 (高知大学)	林 玲奈 (九州大学)	iTHEMS)
	神田 有香音 (日本大学生	渥美 圭佑 (株式会社バイ	by machine learning	大熊 美結 (筑波大学)			你 乔东 (九州八子)	
	物資源)	オーム)	大貫 渓介 (京大院理)					
11:15	A01-08	B01-08	C01-08	D01-08	E01-08	F01-08	G01-08	H01-08
	亜熱帯湿地林における着		Improving large-scale evaluation model of ecosystem services in	鉱山跡地に自生するミゾ	ゲノムワイドSNP解析に	小笠原における外来陸生	エキノコックスの感染動	Exploration of sex
	生植物上のアリの群集構	across vertical forest strata: using artifical tree holl as a	tropical production forests using	ソバの重金属耐性機構及	よるトゲサンゴ隠蔽種間	ヒモムシの生態系影響	態シミュレーションにお	chromosome, and
	造	model	satellite and drone aerial images	び内生細菌の機能の解明	の雑種検出と地点間遺伝	岸本 年郎 (ふじのくに環	ける群集構造、行動学と	karyotype analysis in the Japanese dry-wood
	中辻 宏平 (東京農工大	 井坂 友一 (西双版納熱帯	小松 孝太朗 (京都大学・	谷内 美月 (筑波大学・生	分化の評価	境史ミ)	宿主操作の相関	termite, Neotermes sugioi
	学)	植物園)	森林生態)	命環境)	中島 祐一 (国立環境研究	行動	森 健介 (京大生態研セン	村上 貴弘 (九州大学)
		,			所)	1 」	ター)	刊工 負瓜 (76/11八子)
11:30		B01-09	C01-09	D01-09	E01-09	F01-09	G01-09	H01-09
		Low accuracy in group		鉱山跡地の移植実験にお				
	能形質の垂直位置による	 level coefficient 	オンボ林における薪資源	いて根の内生菌がススキ	における水系への依存	ヌキは都心のタヌキの活	のタイミングの分化がも	斂進化における多様な内
	違い	estimates in separate	としての枯れ木生産量の	の生長および重金属耐性	性:移動能力の異なる3	動時間とどの様な違いが	たらす捕食寄生者2種の	分泌遺伝基盤
	井上 哉太 (東京農工大	fittings of GLMMs	推定	に及ぼす影響	種での比較	見られるのか	共存	山崎 遥 (九州大学)
	学)	片渕 正紀 (XTBG, CAS)	林 珠乃 (龍谷大学)	盧 星燕 (筑波大学・生命	平野 佑奈 (国立環境研究	藤田 翔伍 (東京農工大	一色 竜一郎 (京都大学)	
				環境)	所)	学)		
11:45			C01-10	D01-10	E01-10	F01-10	G01-10	H01-10
	An equation-free Bayesian		From space to water	鉱山集積場において、内	Using Bioacoustic		寄主植物特異性は植食性	
	method for the inference of state-dependent ecological		surface: the potential of	生菌が関与したススキの	Monitoring for Spatial	近郊林の利用に関する研	昆虫の高い多様性を説明	
	interactions with time		remote sensing methods for coral reef monitoring	ストレス耐性機構の解明	Tracking of Silver Croaker (Pennahia argentata)	究	できるか?	的応答と都市適応
	series data		Nurrahman ANDRIANTO	松代 雄太 (筑波大学・生	during courtship	山本 紘輝 (京都大学)	難波 利幸 (大阪公立大	竹中 夏海 (千葉大・院・
	行平 大樹 (東北大学)		(AMBL,Kyushu University)	命環境)	太田 圭祐 (東北大学)		学)	融)
			z,,,,, a a a a		人口 工作 (人10八丁)			

口頭発表 3/16(Sat) 15:15-16:30 E 英語セッション:全ての発表が英語による講演

· m3/20 口 10	3月1九公日のの月5年1000年	9 6 八円元致日本 \IIttps://cs	sj.lie.jp/ilieetilig/abst/11/bra	I_IIIdeX.IIIIIII VE C C 能能 \ / C				
	E Room A	E Room B	Room C(公募セッション)	Room D	Room E	Room F	Room G	Room H
Time	Material cycling / Fungi and microbes / Ecosystem management	Animal-plant interaction	生態学と人間の文化	植物生理生態	動物個体群	行動	数理	進化
15:15	A02-01	B02-01	C02-01	D02-01	E02-01	F02-01	G02-01	H02-01
	Contribution of	訪花性のカザリショウ					樹木による揮発性有機化	ktch: モデルベース形態
	complexity and stability	ジョウバエは繁殖と採餌	馴化過程と飼育下の生活	キの根面微生物と内生菌	化:再訪調査の結果と種	マイルカの出現と分布予	合物(BVOC)産生の季節	測定学向けPythonパッ
	of fungal community to	という異なる目的に応じ	史、個体間関係	の機能	分布モデルによる予測の	測	性: 最適防御スケ	ケージ
	multifunctionality in the	て花を使い分ける	亀田 佳代子 (滋賀県立琵	土山 紘平 (産業技術総合	比較	黒崎 菜摘 (東海大学)	ジュールとして	野下 浩司 (九州大学)
	Arctic	桂 宗広 (名古屋大学)	琶湖博物館)	研究所,筑波大学・生命	崎山 智樹 (北海道大学)		巌佐 庸 (九州大学)	
	Xinyu XU (The Univ. of			環境)				
	Tokyo)							
15:30	A02-02	B02-02	C02-02	D02-02	E02-02	F02-02	G02-02	H02-02
	Trait-based	The role of epidermal					BVOCを介した植物個体	
	community assembly	papillate cells on the	内細菌叢が、感染症拡大	キによるアカマツ実生の	いたタヌキの個体群動態	ナギドリの酸素消費速度	内・個体間コミュニケー	分散の変化を伴う装飾形
	in early successional	calyx tube in the	による観光客数変動から	定着促進機構の解明	の推定	と心拍数の関係	ションの進化条件	質のオス二型の進化
	tropical wet forests in	pollination of the	受ける影響	春間 俊克 (森林総合研究	松山 亮太 (酪農学園大	長谷川 隼也 (東京大学)	廣瀬 草太郎 (九州大学)	森田 慶一 (総合研究大学
	Ghana	genus <i>Aristolochia</i>	明石 涼 (北海道大学)	所)	学)			院大学)
	松尾 智成 (Wageningen	李 俊男 (京都大学・生態						
	University)	研)						
15:45	A02-03	B02-03	C02-03	D02-03	E02-03	F02-03	G02-03	H02-03
	Soil microbial resource-	Nocturnal pollination	アグロエコロジーを取り	クローナル植物のイタド	捕獲によってニホンジカ	遊泳中のウミガメにおけ	血縁や互恵性を伴わない	樹木と魚類の成長にとも
	uses and enzyme	services by moths on	入れた国際条約の考察	リで見られた糸状菌の一	個体群の成長を阻止でき	る受動能動抗力比の実験	協力の進化	なう個体呼吸シフトの統
	activities along a gradient	buckwheat, a	小張 真理子 (筑波大学)	種は、種子を介し親子間	る密度水準はどの程度	的推定	江副 日出夫 (大阪公立大	一性
	of forest degradation in logged-over tropical rain	neglected function of		で感染するか?	か?	黒田 健太 (大気海洋研究	学)	森 茂太 (山形大学)
	forests, Borneo	common insects		中野 美希 (東京都立大	上野 真由美 (北海道立総	所)		
	姜 琳子 (京都大学)	永野 裕大 (東大・農)		学)	合研究機構)			
16:00	A02-04	B02-04	C02-04	D02-04	E02-04	F02-04	G02-04	H02-04
	Microbial communities	Ecological significance of	自然史博物館の常設展示	植物観察へのデジタルデ	個体群の予測を最適化す	マイクロチップを用いた	占有パッチの状態変化を	生物地理学的レガシーは
	associated with	intraspecific variation in	におけるサイエンティ	バイスの導入	るアグリゲーション法の	陸上生活期におけるホク	考慮したメタ個体群モデ	鳥類の渡り経路の種差を
	nitrogen transformation	flowering phenology of a	フィック・イラストレー	宮沢 良行 (九州大学)	開発と検討	リクサンショウウオの行	ル	説明する
	in canopy soils on large	spring ephemeral herb,	ションの応用傾向		岩下 源 (東北大学)	動追跡	佐藤 一憲 (静岡大学)	青木 大輔 (森林総研,北
	cedars in Yakushima,	Corydalis ambigua	裘 夢雲 (日本大学 芸術			中村 眞帆 ((株)国土開発		海道大学,長野アカモズ
	Japan	Hai xiang LIEW	研)			センター)		保全研)
	末吉 功季 (神戸大学)	(Hokkaido University)						
16:15								
10.10								

口頭発表 3/16(Sat) 16:30-17:45 E 英語セッション:全ての発表が英語による講演

	E Room A	E Room B	Room C(公募セッション)	Room D	Room E	Room F	Room G	Room H
Time	Material cycling / Fungi and microbes / Ecosystem management	Animal-plant interaction	生態学と人間の文化	植物生理生態	動物群集	行動	数理	保全
16:30	A02-05	B02-05	C02-05	D02-05	E02-05	F02-05	G02-05	H02-05
	Effects of surface land	Discovery of a novel	生態学と社会コミュニ	様々な針葉樹葉の分光放	自然生態系における	捕食リスクの有無により	微生物コミュニティ発展	人為騒音下におけるコオ
	use and meteorological	mutualism between	ケーション――文学、アー	射吸収特性の違いが温暖	Critical Transirionを伴	ユビナガホンヤドカリの	における熱力学的洞察:	ロギのメスの生息地選択
	conditions on the	Macrostemon and	ト、教育とのかかわり	化応答に及ぼす可能性	うレジームシフト の実	殻闘争行動に違いが生じ	安定性とエネルギー利用	中岡 佳祐 (北大院・環境
	bioaerosol phase at the	Nipponorhynchus	多田 満 (国立環境研究所)	久米 篤 (九州大学)	証	る?	瀬戸 繭美 (奈良女子大	科学)
	air-land interface Rohit BANGAY (Kanazawa	山口 万里花 (東京都立大			深澤 陸 (東北大学)	古賀 庸憲 (和歌山大学)	学)	
	University)	学)	Ecology and human culture					
16:45	A02-06	B02-06	C02-06	D02-06	E02-06	F02-06	G02-06	H02-06
	Relationships of above-	The aggregation of	Ecological anthropological	NO₃:NH₄バランスが野	多雪地域における中型食	捕食者の色覚を模倣した	リターの分解速度が平衡	ガムシ(Hydrophilus
	ground biomass with climate	herbivorous insects as a	study on the impact of water	外藻類群集の光生理に与	肉目の種間関係の季節変	CNNによるチョウ類擬	状態におよぼす影響はリ	acuminatus)は水生昆
	and species composition across Japanese natural	response to chemical	pollution on the mangrove forests and local communities	える影響	化:人工餌場を用いた行	態形質の定量化	ターの流出入パターンに	虫のホットスポットの指
	forests: which types of forests	landscapes formed through plant community structure	in the coastal areas of	風間 健宏 (神戸大学)	動による評価	網野 海 (東京大学)	依存する	標種か?
	stock more carbon?	大崎 晴菜 (東京都立大	Mumbai, India		高崎 日向子(山形大学)	,	山内 淳 (京都大学)	山中 基成 (筑波大学)
	梶野 浩史 (東北大学)	学,学振PD)	閏間 花梨 (京都大学大学院)		less ariss (m/b)(3)		M (3) (3) (3)	T 1 1/3 (90%) (3)
17:00	A02-07	B02-07	C02-07	D02-07	E02-07	F02-07	G02-07	H02-07
	石灰岩土壌は貧栄養なの	Does remnant forest	Beyond bees: a cross-	カエデ属における冬季の	九州の落葉広葉樹林にお	社会性ハダニにおける捕	交互作用項を持つ一般化	愛媛県のため池における
	か、富栄養なのか:樹木	in urban landscape	country investigation into	日長受容様式の多様性	ける有剣ハチ群集の季節	食者卵を転がす行動〜行	線形モデル(GLM)の	絶滅危惧種マツカサガイ
	の栄養塩利用と根圏効果	shape the evolution of	public perceptions of	大野 美涼 (岩手大学)	変動	動の詳細からその目的を	係数の意味:間隔尺度の	個体群の生息
	の観点から	white clover?	insect-mediated crop-		上森 教慈 (九州大学)	探る	説明変数	畑 啓生 (愛媛大学 院 理
	芝 里万杜 (京大・農・森	石黒 智基 (北海道大学環	pollination services			田原 真夢 (筑波大学)	粕谷 英一(大阪公立大	工)
	林生態)	境科学院)	伊達 政里 (東京大学)				学)	
17:15	A02-08	B02-08	C02-08	D02-08	E02-08	F02-08	G02-08	H02-08
	Development of vegetation	Synergistic effects of	How should primate	伐採方法の異なる76年	近年枯死したナラ枯れ木	ジャイアントミルワーム	生態学と科学哲学:法則	長期的な生息地変化と生
	structural complexity in an	predation and parasitism	bushmeat hunting be	生落葉広葉樹林における	に対する大型土壌動物の	での長時間の闘争は敗者	性に関する論考	物多様性トレンドの統
	enrichment oil palm plantation (Sumatra,	on competition between	managed?: A case study in Southeastern Cameroonian	伐採後2年間の萌芽枝の	応答	の適応度を減少させる	島谷 健一郎 (統計数理研	合:日本の沿岸性水鳥の
	Indonesia)	edible and inedible	rainforest region	発生消長	村上 悠士 (近畿大・農)	松浦 輝尚 (岡山大学)	究所)	事例
	菊地 達郎 (ゲッティンゲ	phytoplankton	赤岡 佑治 (京都大学	三木 直子 (岡山大学)				清水 孟彦 (北海道大学)
	ン大学)	笠田 実 (東北大学)	(ASAFAS))					
17:30	A02-09	B02-09	C02-09		E02-09	F02-09		H02-09
	ササ掻き起こし施業によ	寄生植物アメリカネナシ	Policy diffusion in global		海浜性甲虫群集の形成機	流水面におけるハマスズ		夜間に移動する渡り鳥の
		カズラは一年生草本の共	biodiversity conservation: Learning, competition, coercion, and		構 〜五島列島における	の遊泳行動		地上照明から受ける影響
	年間の変化:天然更新と	存を促進するか	emulation amidst US-China great-			久我 立 (広島市森林公園		について
	単一種植栽の比較	篠原 直登 (京都大学)	power politics Hubert CHEUNG (Sapienza		因~	昆虫館)		長田 幸子 (北海道大学)
	竹内 理絵 (横浜国立大		University of Rome,The University		ー 上野 弘人 (九大院・地			
	学)		of Tokyo,Northern Arizona		社)			
	1)		University)		<u>↑</u> ⊥/			

口頭発表 3/17(Sun) 9:00-10:15 🖪 英語セッション:全ての発表が英語による講演

		E Room B	Room C(公募セッション)	Room D	Room E	Room F	Room G	Room H
Time	Plant ecophysiology	Evolution	社会性・認知生態学	植物個体群	動物生活史	動物と植物の相互関係	菌類・微生物	保全
9:00	A03-01 How do the stomata of nine canopy tree species in the Borneo rainforest respond to changes in atmospheric drought?	B03-01 Patterns of fern community assembly throughout the American continent: Do the mechanisms of species diversification also vary with latitude? Jose Said GUTIERREZ-		落葉広葉樹と針葉樹の成 長量変化と年輪安定同位 体比の関係	E03-01 両生類の変態モデルを用 いた生活史別死亡率と成 長速度の推定 岩井 紀子 (東京農工大			H03-01 陸上風力発電と猛禽類の 行動の関係性に関する考察 森原 百合 (日本工営(株))
	辻 祥子 (京都大学)	ORTEGA (RIKEN ITHEMS)		鈴木 智之 (東京大学)	学)			
9:15	A03-02 Community phytochemistry of	B03-02 群集動態が駆動する実現 ニッチ幅の多様性の進化	C03-02 シンプルな視覚ランド マークに対する文脈依存		E03-02 伊豆諸島におけるカラス バトの島間移動パターン		G03-02 日本列島の森林の土壌微 生物群集を規定する非生	
	mangrove forests at their northern range margins David ARMITAGE (OIST)	京極 大助 (兵庫県博)	的なアリの行動選択 納富 祐典 (東京大学)		安藤 温子 (国立環境研究所)	付着種子散布の可能性の 検証 佐藤 華音 (東京農工大 学)	物的・生物的要因 兵藤 不二夫 (岡山大学) 物質循環	多様性 佐藤 悠 (京大・野生動 物,エディンバラ大学)
9:30	A03-03 Ecoevolutionary implications of interspecific hybridization in tree adaptation 樽澤 優芽子 (京都大学)	B03-03 Parent-offspring conflict and sex chromosomes Thomas HITCHCOCK (iTHEMS, RIKEN)	C03-03 なぜ私たちは自然が好き /嫌いなのか?進化心理 ×環境心理の可能性 深野 祐也 (千葉大学)	D03-03 親ラメットが経験した土 壌資源の垂直分布は、子 ラメットの根の空間分布 にも影響するか 大村 拡平 (東京都立大 学)	E03-03 昼か夜か?鳥類の渡る時間帯に影響する形態的・ 生態的要因 堀 隼輔 (北海道大学)	F03-03 ノブドウの熟した果実は 何色?果実形質と鳥類に よる果実選択に基づいた 評価 北村 俊平 (石川県立大 学)	G03-03 オーストラリアの内陸河川 であるマランビジー川にお ける総一次生産と生態系呼 吸の推定 小林 剛 (NSW州 計画・環境 省,チャールズスタート大)	H03-03 つくば市における草原性 鳥類の分布と都市化が与 える影響 並木 大斗 (筑波大学)
9:45	A03-04 Branching architecture affects genetic diversity within an individual tree 富本 創 (九州大学)	B03-04 Mitonuclear coevolution in a heteroplasmic Sulawesi medaka fish Handung NURYADI (TBRC, Ryukyus Univ.)	C03-04 Comparative study of termites movement: do workers and soldiers shows different pattern? 佐藤 耀弥 (Tokyo Metropolitan Univ.)	D03-04 個体の流れ行列を用いた 生命表反応解析:オオバ ナノエンレイソウを事例 として 横溝 裕行 (国立環境研究		F03-04 ウキクサミズゾウムシの	G03-04 気候変動と土地利用を考慮したシロアリによるメタン放出のグローバルな推定 伊藤 昭彦 (東京大学)	及ぼす影響は生息地の植
10:00	A03-05 How Gap Structures Mediate the Phenological Responses of Tree Seedlings to Decreased Snow in Boreal Forest? 蔡 一涵(北海道大学)	B03-05 Landscape of cisregulatory divergence between generalist and specialist anemonefish species 吉田 陽香 (九州大学)	C03-05 協力ゲームにおける関係 離脱戦略の進化		E03-05 ヒグマ水晶体の安定同位 体比分析による食性の時 系列復元の可能性 三浦 一輝 (北海道立総合 研究機構)		G03-05 オイルパーム農園におけ る二酸化炭素フラックス は何によって制御される のか? 羽田 泰彬 (東京大学)	
10:15						,		

口頭発表 3/17(Sun) 10:30-11:45 🖪 英語セッション:全ての発表が英語による講演

	E Room A	E Room B	Room C	Room D	Room E	Room F	Room G	Room H
Time	Plant ecophysiology	Evolution	生物多様性	植物個体群	動物生活史	動物と植物の相互関係	物質循環	保全
10:30	A03-06 季節と栽培方法が与える 温州ミカンの外中果皮に	B03-06 Genomic landscape underlying transcriptome	C03-06 都市近郊林における人工 ギャップ形成後10年間	D03-06 ホタルブクロの花色多型 を規定する要因	E03-06 コイ科の追星を食べる: マラウイシクリッド		G03-06 山地小流域における微地 形に応じた土壌メタンフ	H03-06 魚類の毒性影響を評価す る手法としての環境
	おけるフラボノイド含有	and epigenome	の植物多様性変化	張 瑞琪 (新潟大・佐渡自	Docimodus evelynae	チの検出限界の変化	ラックスの変動	RNAの可能性
	量への影響	adaptation in marine and freshwater sticklebacks	島田 和則 (森林総研多摩	共セ)	で見つかった新奇な習性		渡辺 陽樹 (京都大学)	日置 恭史郎 (国立環境研
	濱田 桜子 (国際基督教大学)	Liang LIU (東京大学)	科学園)	群落	竹内 勇一 (北海道大学)	院)		究所)
10:45	- '	B03-07	C03-07	D03-07	E03-07	F03-07	G03-07	H03-07
	Dynamic changes in	Genetic basis of					ヒノキ林における土壌面	
	photosynthesis, fluorescence, and spectral	interspecific variation in salinity tolerance of		タケの生活史を理解する			蒸発量の変動および蒸発	
	reflectance of three poplar	Sulawesi medaka fishes	動物群集への影響の乾燥	山田 俊弘 (広島大学)		る節足動物の初期群集集	散量への寄与	大島のイエネコの動態
	species under varying light intensity	Ilham Vemandra UTAMA	度依存性 西村 一晟 (横浜国立大		クリプトーム 梶本 麻未 (奈良女子大	合に影響する 。 米谷 衣代 (近畿大学)	神谷 有咲 (京都大学)	伊澤 あさひ (東京大学)
	張 景淇 (東北大学)	(TBRC, Univ. Ryukyus,MZB, PRBE, BRIN)	学)		学)	不行 公八 (近畝八子)		
11:00	A03-08	B03-08	C03-08	D03-08	動物繁殖	F03-08	G03-08	H03-08
	Seasonal variations in	The effects of climate	琉球列島の林床棲ハエト	林冠画像と毎木調査、年	E03-08		北海道東部の河畔林にお	
	plant-perceived critical wavelength ratios: plant	change on the life history evolution of a long-lived,	リグモ類の種相比較と地	輪から探るブナ林の	東北沖イラコアナゴに寄		ける下層植生刈払いが土	
	ecophysiological	mycorrhizal orchid	理的遺伝構造 荒木 葵 (東京都立大学)	ギャップ動態 坂詰 七美 (山形大学)	生するホラアナゴノエの	中村 祥子(森林総研)	壌に与える影響 佐々木 章晴 (北海道大	脆弱な生活史過程の解明 都築 洋一 (国立環境研究
	perspective Amila Nuwan SIRIWARDANA	Eric Stephan HOLTON	元小 癸 (宋尔郁亚人子)	収品 も美 (山形入学)	性転換について		学)	新黎 洋一 (国立琼境研究) 所)
	(Kyushu University)	(University of Tokyo)			森本 紗世 (北海道大学)		3 /	7717
11:15	A03-09	B03-09	C03-09	D03-09	E03-09		G03-09	H03-09
	What is the most	Andromonoecy as a		気候変動下で北海道の天			針葉樹人工林の階層にお	
	suitable deep learning-	convergent resolution to intra-locus sexual conflict		然林はどう変わる?動的			ける節足動物食物網の栄	
	based software for analyzing fine root	in bisexual flowers	系マダニ類の確認 小峰 浩隆 (山形大学)	植生モデルによる予測 佐藤 永 (海洋研究開発機	子競争の関係 戸田 達也 (東京大学)		養構造:安定同位体比分 析	具辺 炎風 (国際基督教大学)
	dynamics?	Kai-hsiu CHEN	小岬 冲性 (山心八子)	構,東京大学大学院)				子)
	山形 拓人 (兵庫県立大学)	(University of		117,2(2)(2)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)			MINK 4X (XXXXXX - XX) /	
11:30								
		B03-10	C03-10		E03-10		G03-10	H03-10
		Maximizing food	発育環境がキイロショウ		サバクトビバッタはどう		「みどりの食料システム	地球環境問題を形成する
		Maximizing food acquisition in socially	発育環境がキイロショウ ジョウバエの翅干渉色パ		サバクトビバッタはどう やって互いの卵を傷つけ		「みどりの食料システム 戦略」は肥料資源的に可	地球環境問題を形成する 複数スケール・複数課題
		Maximizing food acquisition in socially parasitic rove beetles	発育環境がキイロショウ ジョウバエの翅干渉色パ ターンに与える影響		サバクトビバッタはどう やって互いの卵を傷つけ ずに集団産卵するのか?		「みどりの食料システム 戦略」は肥料資源的に可 能か?	地球環境問題を形成する 複数スケール・複数課題 の同時解決のための新た
		Maximizing food acquisition in socially	発育環境がキイロショウ ジョウバエの翅干渉色パ		サバクトビバッタはどう やって互いの卵を傷つけ		「みどりの食料システム 戦略」は肥料資源的に可	地球環境問題を形成する 複数スケール・複数課題